

備考 (調査等)	特徴・評価	登録基準	年代	所在地	名称
<p>大正期に間取りの一部を変更、昭和四〇年代に石置屋根から棧瓦葺に改修。</p>	<p>井波別院瑞泉寺の参道に東面する。二階正面に格子をたて、両端に袖壁を設けるほか、庇を厚板葺として軒先に霧除けのガンギを設け、地方的特色を示す。内部は右手に土間を通し、揚戸を残すミセ、上部吹抜けの才イ等を並べる。門前町の往時の景観を伝える町家。</p>	<p>一 国土の歴史的景観に寄与しているもの</p>	<p>江戸末期／大正期・昭和後期改修</p>	<p>富山県南砺市井波字八日町三〇三六他</p>	<p>齋賀家住宅主屋</p>



備考 (調査等)	特徴・評価	登録基準	年代	所在地	名称
	<p>敷地西奥に東西棟で建つ。土蔵造二階建、桁行九・一メートル梁間四・四メートル、切妻造、置屋根式の棧瓦葺で、南面に下屋を設け、中央の戸口に扉を開く。外壁は漆喰塗で腰に簾子下見板を張り、正背面に鉄扉付きの窓を並べ鳥居枠で飾る。建ちの高い大型土蔵。</p>	<p>一 国土の歴史的景観に寄与しているもの</p>	<p>昭和前期</p>	<p>富山県南砺市井波字八日町三〇三六他</p>	<p>齋賀家住宅土蔵</p>

